



春日井ロータリークラブ

2020～2021年度 WEEKLY REPORT

クラブテーマ

「今・必要な良いことをしよう。みんなで」 奉仕目的と目標を明確にしよう。



会 長：和田 了司 例会日：金曜日 12:30～13:30
 副会長：川瀬 治通 例会場：ホテルプラザ勝川
 副会長：速水 敬志 事務局：春日井市鳥居松町5-45
 幹 事：朽本 正樹 TEL：(0568)81-8498
 FAX：(0568)82-0265
 E-mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp



ニュートンの林檎の木

2021年6月11日(金)2478回(6月第2例会)

<Zoom 例会>

本日のプログラム

- ・点鐘
 - ・ROTARY SONG
 - ・今月の歌
 - ・ゲスト紹介
 - ・委員会報告
 - ・会長挨拶
 - ・祝福
 - ・卓話
 - ・幹事報告
 - ・点鐘
- 司会 会場委員会
 会長 和田 了司君
 「日も風も星も」
 「故郷」
 会長 和田 了司君
 会長 和田 了司君
 春日井市消防長 高桑 博様
 幹事 朽本 正樹君
 会長 和田 了司君

今月の歌

「故郷」
 うさぎ追いし かの山
 小鮎つりし かの川
 夢はいまもめぐりて
 忘れがたき故郷

今月の祝福

会員誕生日

13日 加藤 久仁明君

結婚記念日

1日 下別府正樹君
 6日 中川 健君
 7日 長谷川智幸君
 26日 中澤 一君

夫人誕生日

14日 大西信之君・准子さん
 16日 小川茂徳君・育代さん
 18日 藤川誠二君・美由紀さん

アテンダンス表彰

6ヶ年 大原 泰昭君
 3ヶ年 三上 努君
 3ヶ年 内藤 修久君
 1ヶ年 中澤 一君

先週の記録

会長挨拶

会長 和田 了司君

皆さんこんにちは、ズーム例会に参加して頂きありがとうございます。

本来であれば本日の例会は陸上自衛隊の皆様にご挨拶の機会に感謝をお伝えする例会でありました。しかしコロナ禍のため、自衛官表彰は無期延期となりました。

私はさる3月28日に陸上自衛隊春日井駐屯地創立54周年記念行事に春日井ロータリークラブ会長として参加する機会を頂きました。

雨降る中ではありましたが300メートル四方の運動場に特設の観覧席が設営され式典は開催されました。来賓として愛知県知事・春日井市長等近隣の行政、団体の方が参加されておりました。それに自衛官のご家族の方々が多く参加されていました。

駐屯地の最高司令である一等陸佐が音楽隊のマーチの音楽が奏でられるなか、ジープに直立し敬礼しながら隊列を行進してゆく閲兵式は見ごたえがありました。ちなみに一等陸佐とは陸軍大佐にあたるそ

ロータリー親睦活動月間

	6月18日(金)	6月25日(金)	7月2日(金)	7月9日(金)
例会予定	IDM(夜間例会) 17:30~受付 18:15~例会 ホテルプラザ勝川	休会(定款7-1) 第4回クラブ協議会 12:30~	第1回理事会 11:15~ 全員協議会 クラブフォーラム 第1回クラブ協議会	祝福 卓話 日比 雄将君

うです。

プログラムは戦車・装甲車・衛生隊の病院車・超大型のトラック装備の行進・バイク隊のパフォーマンス等がありました。なかなか見ごたえありました。会長冥利につきました。

祝辞の挨拶は『髭の隊長』としておなじみの参議院議員佐藤正久さんがされました。私がこの式典で一番感動したのは彼のスピーチです。

「自衛隊員の任務は国を防衛するために行う防衛出動が主たる任務であり、水害等の災害等の復旧活動は従たる任務である。私の息子も自衛隊員です。皆さん自衛官として誇りをもって、職務遂行してください。」とのことでした。自衛官という仕事は有事の際は戦死するかもとの覚悟のうえの職業です。

来年度は、きっと例会に来ていただけると思います。

本日の卓話は、自衛隊との交渉をしていただいた青山さんのお話です。青山さん期待しております。皆さん、今日の例会のよろしくをお願いします。

幹事報告 **幹事** 枋本 正樹君

第12回理事会報告

1. 審議事項

第1号議案：5月度月次収支表・貸借対照表承認の件

第2号議案：細則変更の件

第3号議案：6月IDM開催場所内容変更の件

第4号議案：7月IDM開催の件

第5号議案：次年度委員会構成・配属変更についての承認の件

第6号議案：事務局パソコン購入の件

第7号議案：6/25クラブ協議会の昼食代をクラブにて負担する件

第8号議案：6/30付内藤修久君退会届受理の件
6/3付会員推薦用紙による菱川一馬様入会承認の件

以上全て承認されました。

第2号議案の細則変更は6/18最終例会で臨時総会を開催しメンバーの承認を得ます。

第8号議案の菱川一馬様入会について異議のある方は、1週間以内に幹事若しくは事務局に申し立てをしてください。

2. 報告事項

・外部講師によるZoom例会での録画、YouTube配信は原則禁止とします。

・今期末一般会計の余剰金は全額次年度に繰越します。

出席報告 **委員長** 友松 英樹君

会員 53名	出席 24名	出席率 45.2%
先々週の修正出席	出席 53名	出席率 100.0%

ニコボックス報告 **委員長** 岡本 博貴君

○青山さんの卓話が聞けるよこびで。 **和田 了司君**

○青山君の卓話、楽しみです。 **枋本 正樹君**

○新型コロナワクチン個別接種が当院でも始まりました。しばらく忙し **川瀬 治通君**

いですが医療従事者の責務として頑張ります。

○突然の卓話ご指名となりましたが、青山 博徳君 精一杯務めます。

○青山さんの卓話が聞ける喜びで。 **速水 敬志君**

○いつも有難うございます。青山さん **大橋 省吾君** の卓話を楽しみにしています。よろしくお願い致します。

○青山さんの卓話を楽しみにしてい **中澤 一君** ます。

○本日の青山君の卓話を楽しみにしております。

伊藤 正之君 **岩村 幸正君** **梅村 守君**

大原 泰昭君 **風岡 明憲君** **加藤 昭博君**

加藤久仁明君 **加藤 宗生君** **下別府正樹君**

宅間 秀順君 **内藤 修久君** **廣瀬 清司君**

村瀬 昌史君

○ご協力ありがとうございます。

ニコボックス委員会

卓話 **青山 博徳君**

春日井RCから次年度2760地区に出向し2021年—22年度地区職業奉仕委員会の委員長を務めさせて頂く事になりました、青山博徳です。

今回は予定をして居りました「陸上自衛隊春日井駐屯地・職場表彰」の例会が非常事態宣言下で延期となりましたので急遽卓話者としてお役目を果たさせて頂く事に為りました。

職業奉仕は難しい、難解だ、何を対象に奉仕するのか判らないと言うメンバーも居られるかと思いますが、「職業奉仕こそロータリーの根幹である」と言われる方もお見えになります。

確かに、職業奉仕の概念は、世に多くある奉仕団体やNPO・NGOには無いロータリー固有の奉仕に対する考え方であるとも言えます。

一般的には「職業」は自分のための金儲けの手段・現実的手段であり、一方で「奉仕」とは世のため、人の為に尽くす営利とは対極の理想の世界と言われる。一見、この相反する、「職業」と「奉仕」とがどうやったら折り合いは付くのか、どうやったら「職業」と「奉仕」を矛盾しないで実践できるのかが判れば「職業奉仕」は理解出来ると思います。

世に奉仕、奉仕と言う団体は沢山ありますが、二宮尊徳の名言に

道徳を忘れた経済は、罪悪である。

経済を忘れた道徳は、寝言である。

と言う言葉があります。

自分の利益の為に、手段を選ばずライバルを打ち負かしてでも利益を確保し、その儲け・その利益から罪滅ぼし・免罪符の様なカタチでの、金品の寄付行為や奉仕活動を行うのは、本来の奉仕活動ではなく、ロータリアンの目指す奉仕活動ではありません。ま

たそれとは逆に本業を忘れ奉仕活動やボランティア活動に傾注し熱中する事もロータリアンとは言えません。

ここで、皆さんに判りやすい例をご紹介します。

今年の大河ドラマ「青天を衝け」の主人公は日本の資本主義の父と言われた「渋沢栄一」です。

彼の有名な著書に「論語と算盤」と言う日本の社長に向けたバイブルのような本があります。

彼曰く、論語とソロバンという一見かけ離れた様なものを一つにするという事が最も重要なのだ。と言って居ます。

また渋沢は、「金儲けを品の悪いことのように考えるのは、根本的に間違っている。しかし儲けることに熱中しすぎると、品が悪くなるのもたしかである。金儲けにも品位を忘れぬようにしたい。」とも言って居ます。

渋沢は近代日本経済の父であり、金融機関はじめ・保険会社・商工会議所・証券取引所など多くの会社や資本主義の仕組みを興したと同時に、明治期の大変革の時代の中で、大学や医療機関、福祉施設など約600を超える社会奉仕事業の基礎も同時に種を撒き大きく育てました。

これはある意味、今年の2760地区の大きな地区方針である「コロナゼロ・カーボンゼロ」を、自らの会社を通して、そして地域社会を通して、私たちロータリアンが実践して行く事、そしてコロナ禍に在って適時、適切な支援活動・奉仕活動を実践する事に他なりません。そして、その行為こそ「職業奉仕の概念・理念」に合致すると考えて居ます。

SDGs「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」に代表される企業の社会的責任を問われる今こそ、環境と社会と経済の調和を、どう考えるのか、自らの職域や地域の中でどの様に実践して行くのかが、私たちロータリアンが取り組むべき広い意味での「ロータリーの奉仕活動」でもあります。

今年の2760地区の地区方針「コロナゼロ・カーボンゼロ」のテーマを職業奉仕の視点で皆様には是非取り組んで頂きたいと思えます。

社会奉仕・青少年奉仕・国際奉仕と異なる職業奉仕と言う考え方は、世に多くある奉仕団体やNPO・NGOには無いロータリー固有の奉仕に対する考え方であると同時に、ロータリー活動の根幹であり、ロータリアンの行動指針でもあります。

奉仕に対する考え方では、その多くの団体は志を同じくする仲間が一団となって、ミッションを実行する「我々が奉仕する(ウイ・サーブ)」であり、ロータリーの活動から奉仕を学び、気付き4つのテストに照らし、「自らが奉仕の主体となる(アイ・サーブ)」の視点から行動する私たちの奉仕とは、異なる事を理解して頂きたいと思えます。

また今日の卓話を契機に「ロータリーの金看板」と

も言える「ロータリーの職業奉仕」について学ぶ機会を持って頂きたいと思えます。

卓話で使用しましたDVDは必要となれば何時でもご覧いただける様に地区の職業奉仕委員会では用意致して居ります。お気軽にお声掛け願います。



会長挨拶 和田 了司君



委員会報告 出席委員会 中澤 一君



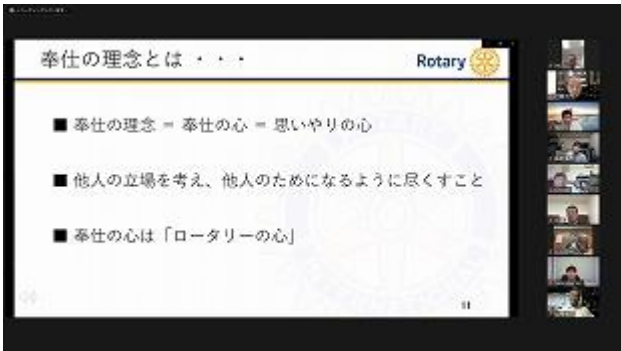
委員会報告 ニコボックス委員会 野間 峰彦君



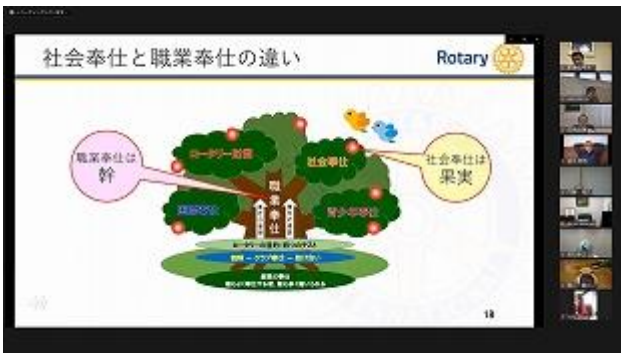
卓話 青山 博徳君



幹事報告 朽本 正樹君



Zoom 例会風景



今月の歌、ロータリーソング
エレクトーン演奏 太田 英美様

今年の2760地区テーマ

コロナゼロ

カーボンゼロ

を

論語と

算盤



定款 第5条 五大奉仕部門

ロータリーの五大奉仕部門は、本ロータリー・クラブの活動の哲学的および実的な規準である。

1. 奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、本クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。

2. 奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を

深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を生かしていくという目的を持つものである。

会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うことが含まれる。

自らの会社を通して実践こそ

職業奉仕・・・

